

ナンバリング		授業科目名 (科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)					
		内分泌・代謝・膠原病 (Endocrinology, Metabolism and Rheumatology)										
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語			担当形態		
必修	5	3	医	前学期	月～金	日本語				オムニバス		
担当教員	氏名 柴田洋孝、井原健二、福田顕弘、吉田雄一、中田健、尾崎貴士、尾関良則、宮本昇太郎、野口貴昭、松田直樹											
	E-mail naikal@oita-u.ac.jp					内線 5793						
授業の概要	内分泌・代謝系の構成と機能を理解し、主な内分泌・代謝疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。 膠原病・免疫系の基本システムを理解し、自己免疫疾患、主な膠原病の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。 これらを活かし、将来的には医師として患者に説明できる理解力とコミュニケーション能力を身に着ける。											
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)						
目標1	ホルモンを構造から分類し作用機序と分泌調節機能を理解する					○						
目標2	ホルモンの異常を来す疾患を説明できる							○				
目標3	糖尿病を理解する					○						
目標4	糖尿病について合併症や治療方法を説明できるようになる						○					
目標5	肥満症を理解する					○						
目標6	骨、脂質などの代謝異常を理解する					○						
目標7	電解質異常を理解する					○						
目標8	先天性内分泌疾患について理解する					○						
目標9	免疫反応について理解する					○						
目標10	免疫異常を来す疾患を説明できる							○				
各DPへの関連数 (計10)						7	1	2				
授業の内容												
1	内分泌代謝総論											
2	視床下部・下垂体疾患①											
3	視床下部・下垂体疾患②											
4	膠原病概論・関節炎疾患①											
5	関節炎疾患②・関節炎Wrap-up											
6	内分泌・代謝・膠原病コースの学習方法											
7	糖尿病総論											
8	糖尿病の診断と検査											
9	血糖調節異常											
10	副腎疾患①											
11	副腎疾患②											
12	グループ学習 副腎疾患③											
13	実習講義 副腎疾患③											
14	グループ学習 ENDOLive:副腎											
15	実習講義 ENDOLive:副腎											
16	グループ学習 下垂体・副腎Wrap-Up											
17	実習講義 下垂体・副腎Wrap-Up											
18	グループ学習 ENDOLive:下垂体											
19	実習講義 ENDOLive:下垂体											
20	グループ学習 電解質異常①											
21	実習講義 電解質異常①											
22	グループ学習 電解質異常②											
23	実習講義 電解質異常②											
24	甲状腺総論											
25	機能的甲状腺疾患①											
26	機能的甲状腺疾患②											
27	グループ学習 ENDOLive:内分泌性高血圧											
28	実習講義 ENDOLive:内分泌性高血圧											
29	グループ学習 ENDOLive:甲状腺											
30	実習講義 ENDOLive:甲状腺											
31	グループ学習 糖尿病Wrap-Up①											
32	実習講義 糖尿病Wrap-Up①											
33	グループ学習 抗炎症性免疫疾患											
34	実習講義 抗炎症性免疫疾患①											
35	実習講義 抗炎症性免疫疾患②											
36	小児内分泌疾患											
37	先天性代謝異常											
38	副甲状腺疾患とCa代謝											
39	グループ学習 ENDOLive:副甲状腺											
40	実習講義 ENDOLive:副甲状腺											
41	グループ学習 糖尿病の急性合併症											
42	実習講義 糖尿病の急性合併症											
43	グループ学習 糖尿病の慢性合併症											

44	実習講義 糖尿病の急性合併症											
45	グループ学習 糖尿病・内服薬											
46	実習講義 糖尿病・内服薬											
47	グループ学習 糖尿病・注射薬											
48	実習講義 糖尿病・注射薬											
49	グループ学習 骨粗鬆症・骨軟化症											
50	実習講義 骨粗鬆症・骨軟化症											
51	グループ学習 血管炎(講義①)											
52	実習講義 血管炎(講義①)											
53	グループ学習 血管炎(講義②)											
54	実習講義 血管炎(講義②)											
55	グループ学習 自己炎症性疾患他											
56	実習講義 自己炎症性疾患他											
57	グループ学習 膠原病Wrap-Up											
58	実習講義 膠原病Wrap-Up											
59	グループ学習 低血糖・フットケア											
60	実習講義 低血糖・フットケア											
61	グループ学習 高尿酸血症											
62	実習講義 高尿酸血症											
63	グループ学習 脂質異常症											
64	実習講義 脂質異常症											
65	グループ学習 ENDOLive:糖尿病											
66	実習講義 ENDOLive:糖尿病											
67	グループ学習 糖尿病Wrap-Up②											
68	実習講義 糖尿病Wrap-Up②											
69	グループ学習 肥満症総論											
70	実習講義 肥満症総論											
71	グループ学習 肥満症の合併症											
72	実習講義 肥満症の合併症											
73	グループ学習 肥満症の合併症											
74	グループ学習 コース全体Q&A											
75	実習講義 肥満症の治療 コース全体Q&A											
76	試験概況											
ラーニング アウトカム	A:知識の定着・確認	<input type="radio"/>	グループによる共同学習と自学自習を適宜導入	その他の工夫	グループ学習のための課題を事前で確認する。 予習と復習のバランスよく行えるようにする。							
	B:意見の表現・交換	<input type="radio"/>	講義の理解を促進するための問題を取り組む									
	C:応用志向	<input type="checkbox"/>										
	D:知識の活用・創造	<input type="checkbox"/>										
授業時間外学 修の内容と時 間の目安	準備学 修	添削資料や参考文献等の情報課題に対し事前学習する。										
	事後学 修	上記課題に対し講義で理解を深める。試験勉強の復習となり、より知識を定着する。										
	総計	151h										
教科書	教科書は指定しない。 moodleに資料をアップロードする。											
参考書	矢野謙也編著『内科学』第12版 朝倉書店 ISBN978-4-254-32280-4 Williams Textbook of Endocrinology 15 th Edition ELSEVIER ISBN 9780323932301 日本内分泌学会・日本糖尿病学会編纂『内分泌代謝・糖尿病 内科領域専門医研修ガイドブック』診 断と治療社 ISBN978-4-7878-2604-6 日本リウマチ学会・日本リウマチ財団『リウマチ病学テキスト(第3版)』南江堂 ISBN978-4-524-23158-4 日本腎臓病学会編纂『CKD 診療ガイド2024』東京医学社 ISBN978-4-88563-747-6 柴田有吾 より理解を深める! 体液電解質異常と輸液 中外医学社(第4版) ISBN978-4-498-12313-7											
成績評価の 方法及び評価 割合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	試験	97%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	講義中の質疑・応答	3%		○								
	主に筆記試験で判定する。授業中の質疑応答を参考にすることもある。											
注意事項	特になし											
備考	特になし											
リンク	以下のページを参照すること URL https://www.naika.lmed.oiu.ac.jp/											
担当教員の実務経験の有無	あり											
教員の実務経験	臨床経験5年以上											
教員以外で指導に関わる 実務経験者の有無	なし											
教員以外の指導に関わる 実務経験者	なし											
実務経験をいかした 教育内容	講義 肥満症に関する内容であり、実務経験のある者が担当する。											